



IGE・トビタテ

アスレティックトレーナー研修



2017年に参加した橋本葵衣さん@ホームステイ



DREAM ON WITH IGE

プログラムの概要

午前中は、語学学校にて英語研修、
午後は、Fullerton Collegeで NATA研修。

高校生のための 2 週間 NATAプログラム

プログラム一覧

- 午前中は、LSI語学学校にて英語研修
- 午後は、Fullerton College NATAクラスにて研修
 - ✓ トレーナーの元で研修
 - ✓ 大学の試合に帯同して、実際の試合にて研修
 - ✓ NATA学部の生徒やトレーナー、選手との交流
- 民間経営のNATA施設見学
 - ✓ SCAR (Sports Conditioning & Rehabilitation)
- メジャーリーグ観戦（オプション。別途、費用が発生します）
 - ✓ 巨大なスポーツビジネスの体験
 - ✓ プロチームのトレーナーの見学
- 滞在はホームステイ
- 朝夕二食付き
- 送り迎え付き

期間： 常時募集

募集人数： 10名

価格： \$ 5,000 (2週間)
\$ 6,000 (4週間)

費用に含まれるもの

- NATA研修プログラム費用
- IGEオリエンテーション
- ホームステイ（一日2食付き）
- 語学学校申込金と授業料
- 空港送迎
- IGEによる現地サポートと保証人サービス
- ホームステイから語学学校までの送迎

井出智広さんの体験談



井出智広さん

2018年、1か月の体験留学。長野県出身。
2020年からアメリカの大学院（NATA専攻）を目指し体験留学。
アメリカ滞在中にIGEのリハビリ研修に参加でき、アメリカの最先端のリハビリに触れ、大学院進学を決める。

Fullerton collegeで私の指導を担当してくださったLorena NATAチーフインストラクター。第一に、Lorenaが私の留学を充実させてくれたと言っても過言ではありません。私は前半の2週間は午前中に語学研修・午後の実習、後半の2週間は一日中実習というのが主な日程でした。今まで語学研修としてフィリピンとカナダに行ったことがありましたが、英語を用いて「実習をする」というのは初めてだったのでとても不安でした。

案の定、ネイティブ同士の会話を聞き取るには英語力が足りず悔しかったのです。しかし、Lorenaは私と話す時にはわかりやすい単語を使ってゆっくりと話してくれ、わからない単語に関しては持っていたノートに書き出してくれました。私が常に意識したことは、せっかくの機会1ヶ月という限られた期間、少しでも多くLorenaから学びを吸収しようということです。とにかくストーカーのようにLorenaにくっついていました。

そのせいでトイレにもついてくるんじゃないかと思われ「今はトイレに行ってくるからclinicで待ってて！」と何度も言われました(笑)しかしそのおかげでLorenaが次に何を必要とするのか、どんなケアをするのかがわかるようになりました。わからないことはその都度質問をして、選手たちがあまり来ない時間帯にその質問に対して詳しく指導してくれて、Lorenaが選手との面談や事務作業などがある時には、自分が手持ち無沙汰になってしまうので「今後のためになる課題が欲しい」とお願いをして定期的に課題を貰って何もしないという時間を無くしました。

充実したのは実習だけではありません。ちょうどタイミングがよく、アメリカで作業療法においてトップを誇るUSCの大学院と大学病院へ見学に行かせて行かせて頂く機会がありました。現場の教授からUSCの事情やアメリカの医療制度、日本との違いをたくさん聞くことができました。特に、アメリカの大学・大学院を訪れるということ自体初めてだったので、キャンパスの広さ、規模の大きさには大変驚かされました。また、USCの大学院生ともランチを共にする時間があり、皆さんそれぞれ専門に対して真剣に楽しく取り組んでる様子が伺え、専門は違いますが自分も大学院生達に負けられないように頑張ろうとモチベーションが上がりました。

体験談の全文は
<http://weexchange.com/taikenki/nata-taiken/>



USCパーク教授と参加者、大学院生との昼食

森瑞穂さんの体験談



森瑞穂さん

2017年、2週間の短期留学

私はこの春休みにNATA短期体験留学で2週間アメリカに行ってきました。

私は中学からバドミントンをずっとやっています。しかし、普段から怪我が多く、病院へ通っているうちにスポーツを頑張る人達を近くでサポートしたい！と思ったのがトレーナーになりたいと思ったきっかけでした。

そして今回私がNATA短期体験留学でアメリカに行ってみよう！と思った理由は、本場のアスレチックトレーニングを自分の肌で体感してみたいと思ったことと、将来世界中でアスレチックトレーナーとして働きたいと思ったからです。

また、トレーナーと選手の距離がとても近く、だからこそトレーナールームにはたくさんの選手が気軽に足を運ぶことができていると感じました。

私もこの2週間でトレーナーや学生トレーナーだけでなく、たくさんの選手ともコミュニケーションをとることが出来ました！もちろん英語は全然話せるわけではありませんでした、とにかく自分から話しかけてみました。

するとみんなフレンドリーに接してくれて、とても楽しかったです♪

試合中のブレイクタイムに選手が声をかけてくれたのも嬉しかったです！

みんなとコミュニケーションをとる中で選手同士やトレーナー同士などネイティブの人同士で話している会話が聞きとれず、一緒に思いっきり笑えなかったことはとても悔しかったです。次にみんなと会う時は自分からジョークが言えるくらいの英語のスキルをつけて行きたいと思います！

最後に、今回体験留学に行かせてくれた両親やアメリカでの生活をサポートしてくれたホストファミリー、IGEのスタッフの方、トレーナールームで出会った全ての人には本当に感謝しています。たくさんの経験ができて本当に良かったです！



2017年に参加した森瑞穂さんとトレーナー主任の口レーナ後方は、一緒に参加した吉田元気君

NATAアスレティックトレーナーとは？

NATAは、今、アメリカの高校生の中で、最も人気がある職業の一つです。卒業後の就職は、ほぼ保証されており、且つ、初任給、平均給与ともに日本の2～3倍以上あるのも人気の理由です。

100 Best Jobs of Americaによれば、大学院卒のNATAの初任給は\$50,000前後、平均給与は\$70,000～\$100,000とされています。

NATAとは？

National Athletic Trainer's Association (全米アスレティックトレーナーズ協会)の略で、1950年に非営利団体として設立。NATA認定のトレーナー資格は、「ATC」(Athletic Trainer Certified)と呼ばれています。

現役のアスレティックトレーナーを目指す学生の為の国家機関NATAは、日本のJATO (ジャパン・アスレティックトレーナーズ機構)とは、教育レベル、活動範囲ともに比較にはなりません。2020年より、NATA資格は、大学院卒業資格でのみ取得できるようになります。

公認アスレティックトレーナー(ATC)とは？

公認アスレティックトレーナー (Certified Athletic Trainer: 略してATC) は、1990年アメリカ医学会によって認定された、看護師や理学療法士と同じ准医療従業者です。医学的な知識をもとに、スポーツドクターやコーチと連携しながら、選手のベストコンディションを整えるスペシャリストとして、高度な教育と、且つ、十分な経験を有します。今日、アメリカでは、選手のコンディションを整える管理チームの一員として、必要不可欠なメンバーです。アメリカのスポーツ選手の寿命が長いのも、ATCの存在と言われています。

アスレティックトレーナーの仕事とは？

- ・ 選手の健康管理
- ・ スポーツ現場での怪我の応急処置
- ・ 怪我の予防
- ・ 怪我の評価選手が怪我から復帰するためのリハビリの指導
- ・ 体力トレーニングのプランニングと管理
- ・ 選手のコンディショニング指導
- ・ グランドやトレーニングルームの管理
- ・ 選手のメンタル面サポート



Fullerton College



Fullerton College
321 E. Chapman Ave., Fullerton, CA 92832
(714) 992-7000

Fullerton Collegeは、1913年に設立されたコミュニティカレッジ。生徒数は、約2万人で、留学生も多い。ロサンジェルス市の東約45kmにあるFullerton市は、北Orange Countyに属し、このエリアのコミカレは、Cerritos Collegeもあります。



2016年のインターンに参加した
石川鉤基君（青学大3年生）と
高校専門学校1年生の延命佳実さん。

真ん中が、同大学AT責任者の
Lorena Tarnay



2017年の研修に参加した高校2年生の
橋本葵衣さん。
Fullerton College のNATA授業にも参加。

SCAR (Sports Conditioning & Rehab.)

871 S Tustin St, Orange, CA 92866

714-633-7227

www.sportssonditioningandrehab.com

Contact: Sarah Carrol

Scarは、民間経営のNATA、及びスポーツリハビリセンター。オーナーのJim Herkinsは、理学療法士とNATA資格を持つ。プロバスケットのLakersやメジャーのDodgersなど多くのプロスポーツ選手も利用しています。



Jim Herkins (オーナー)
PT (理学療法士とNATAの資格保持者)
写真は、IGE研修生の小嶋栄さん

Jimの治療を受けたアスリートは、怪我をする前よりも良い成績を残せた、という評判。



SCARのスタッフとIGE研修生

LSI 語学学校 (Language Systems International)

750 S. Placentia, Placentia, CA 92870

714-572-1771

<https://languagesystems.edu/>



LSIは、月曜日～金曜日、クラスによって午前8時半から午後1時過ぎまで授業が行われます。授業が済んだら、午後からFullerton CollegeのNATA トレーニング・ルームで研修します。

LSIは、ロサンゼルスに二か所のキャンパスがあり、生徒はヨーロッパ、南米、中国、台湾、韓国、アラブ諸国、それに日本からの生徒が集まっています。学校は、友達ができやすいフレンドリーな環境なので、積極的に友達を作りましょう。苦楽を共にする留学時代の友達は長く続くことが多く、一生の宝と言っている人も多いです。

週末は、学校で旅行やキャンプに行く行事もあるので、勉学に励むと同時に、エンジョイしてください。



LSI 主催のビーチパーティ

Major League

ロサンゼルスには、二つの人気チームがあります。ロス・ダウンタウンを本拠地とする LA Dodgersと、オレンジカウンティを本拠地とする LA Angelsです。



Nationl Leagueの強豪Dodgers。カーショウ（写真左）はメジャー最高の投手と言われており、年棒は35億円。

2019年の活躍が期待されているマエケン（前田健太）。



2018年度の新人王に輝いた大谷選手がいる Angels。Angel球場は、フリーウェイを挟んでディズニーランドの向かいにある。



IGE留学生の吉田元気君と橋本あおいさん
P土産はAngelsからのプレゼント



DREAM ON WITH IGE

www.weexchange.com, www.sportslink.us

(株) IGE アメリカ本部 2082 Business Center Dr., Suite 256, Irvine, CA 92612 USA

TEL: 949-863-1430, Email: info@weexchange.com

(株) IGE ジャパン 〒105-0004 東京都港区新橋1-18-21 第一日比谷ビル5階

TEL: 03-6868-5416, Email: info@weexchange.com
